

## 議事録

日 時：平成23年10月25日（木）14：00～17：00		会 場：地盤工学会3階中会議室	
部 長 村田 芳信	○	理 事 荒瀬 義則	○
副会長 岸田 隆夫	○	部 員 竹山 智英	○
部 員 王 林	○	部 員 中野 正樹	○
部 員 秦 樹一郎	×	部 員 榎井 一昭	×
部 員 渡邊 康司	○	オブザーバー 李 圭太	×
オブザーバー 熊谷 隆宏	×	オブザーバー 清木 隆文	×
オブザーバー 原 忠	×		
事務局 戸塚 弘	○	事務局 永田 満枝	○
		事務局 廣松 さおり	○

### 報告・確認事項

#### 事業部

- 議事録者の指名……(別紙-1)
  - ・竹山が指名された。
- 前回議事録の確認：事業部会（9/1）……(別紙-2)
  - ・確認がなされた。
- 平成23年度事業部収支報告（23年9月末現在）……(別紙-3）（別添資料-1）
  - ・永田事務局員より説明があった。
- 東北支部主催「震災からの復旧・復興に役立つ地盤技術を理解する」シンポジウムについて……(別紙-4)

#### 出版企画委員会

- 前回議事録の確認（10/21）……(別紙-5)
- 各編集委員会および出版作業進捗状況報告……(別添資料-2)

#### 技術普及委員会

- 前回議事録（議題書）の確認（10/25）……(別紙-6)
  - ・確認がなされた。
- オンデマンド講習会WG報告……(別紙-7)
  - ・新規収録に関して費用の一部を学会負担とするようKIT側から提案があったが、現在の契約にはそのような事項は含まれていないため、年度末を目途に契約の見直しをする。
  - ・今まで収録したものに関しては、販売する努力を継続して行う。

### 審議事項

#### 出版企画委員会

- 実務シリーズ29：土の締固め印刷製本費予算再設定について……(別紙-8)
  - ・H22年度に出版される予定であったが、遅れてH23年度に出版されることとなった。そのためH23年度の予算に費用を追加する。初版1000部で見積もりを取ることとなった。
- 新刊本（山留めの創意工夫となるほど納得Q&A）の初版印刷部数と価格について……(別紙-9)
  - ・初版部数と価格について、印刷業者に見積もりを取ったうえで、メール審議にて最終決定をする。

#### 技術普及委員会

- 平成23年度講習会開催計画……(別紙-10）（別添資料-3）
  - ・講習会開催計画について説明がなされ、そのうち、「山留めの創意工夫となるほど納得Q&A」講習会については、定員を超える受講希望があったため、第2回講習会の開催の可能性を講師に打診することとなった。

#### 事業部

1. 平成24年度予算・事業計画について……(別紙-11)
  - ・H24年度予算の作成スケジュールについて永田事務局員より説明がなされた。
2. 「事業企画賞」(第14回)について……(別紙-12)
  - ・候補案選出依頼、審査員推薦依頼を各部、各支部に送付する。
  - ・事業部からの審査員は、荒瀬理事、取りまとめ担当を竹山とした。
3. 今後の事業部のあり方について……(別紙-13)
  - ・予算書から問題点を見出し、改善させていけるようにしていくためには、現在のように部立てではなく、組織を横断的に見て、各事項を有機的に結び付けていくような役割を持つ組織が必要である。そのために事業部と会員支部部が協力し、組織横断的なものになっていくことが考えられる。
    - ・新体制では、基準書についても長期的な戦略を考えて、出版企画から提案やはたらきかけをしても良い。
    - ・基準書類の改訂の際には、講習会を全国で開いてフォローすることも必要。
    - ・新体制になっても、技術普及委員会と出版企画委員会との間で情報共有は必要。
    - ・次回は部会を開くが、その後は未定。
4. ショッピングカートの改修について……(別紙-14)
  - ・改修に伴い、ショッピングカートに追加してほしい事項を各部に問い合わせる。その際の追加した部分の費用は、提案した部の負担とする。
5. その他

●次回以降理事会開催日……(別紙-15)

●次回理事会(10/28)への提案事項の確認

★次回開催日：平成23年12月20日(火) 14:00~17:00 地階A会議室

以上